



2023年5月16日

株式会社 阿波銀行

株式会社谷口兄弟商会の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社谷口兄弟商会（代表取締役 谷口 栄司、本社：徳島県三好市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	株式会社谷口兄弟商会
所在地	徳島県三好市西祖谷山村善徳 33 番地 1
代表者	谷口 栄司
業種	旅館・ホテル業
設立	1987 年 3 月 25 日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2023年5月16日



## 株式会社谷口兄弟商会 代表取締役 谷口 栄司

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	働きがい	社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。	① (1)長時間労働の是正 (2)職場環境の改善		
			② (1)2026年までに超過労働時間20%削減（2022年比） (2)3か月に1回職場内研修や社内イベントを実施		
環境・社会	安心安全な快適空間の提供	お客様の安心安全を第一に考え、快適に過ごせる空間を提供します。サービス品質の向上に努め、これからも皆さまから選ばれる会社を目指します。	① (1)ホテル建物・客室・露天風呂のメンテナンス実施 (2)清潔な空間の維持		
			② (1)年2回のメンテナンス実施 (2)空間の美化を「おもてなしの心」で実施		
社会・経済	大歩危・祖谷ブランドの発信	全国、海外から来県されるお客さまに、おもてなしの心で、地元大歩危・祖谷の魅力をご堪能いただけます。大歩危・祖谷のファンを増やし、地元に戻元することで地域の発展に貢献します。	① (1)観光情報の発信 (2)県産食材の使用		
			② (1)季節ごとにホテル公式のホームページやSNS等で発信 (2)2027年までに地域産食材を50%以上使用		
環境・社会	環境保全への取組み	LEDやEVの充電スタンド等、環境に優しい設備を導入し、CO2削減に貢献しています。またお客さまに事前にアレルギーや苦手な食材を確認し、フードロスの削減に努めています。	① (1)館内照明のLED化 (2)フードロス対策		
			② (1)2025年度までに実施 (2)お客さまへ食材に関する事前確認を1週間前までに実施		



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。